

令和5年度メディカル講座

10月21日（土）に、令和5年度メディカル講座を実施しました。

本校の生徒25名と中学生3名の計28名の医療職志望の生徒たちが参加しました。

講師に旭川医科大学インスティテューショナル・リサーチ室講師の井上裕靖氏をお招きし、「ポストコロナにおける医療現場の実際」についての講演と、「地域医療が抱える問題点」についてケーススタディを行いました。特

にケーススタディのコーナーでは、患者の視点、患者の家族の視点、医師の視点から地域医療や僻地医療が抱える問題について考察することができました。また、参加者同士で意見を共有することで、多くの視点で物事をとらえることもでき、視野が広がったという感想が多く聞かれました。



井上先生からは、専門医と総合診療医の違いについて、総合診療医は比較的新しい分野で医師数がまだ多くないことなどの説明もあり、将来総合診療医を目指し、北海道の地域医療に貢献することを希望する生徒たちにとっては特に学びが深く、有意義な時間となりました。

